熊本大学
Kumamoto University

令和７年５月 21 日

報道機関各位

熊 本 大 学

地域の未来を担う科学者の芽を育てる「くまもと未来ドクター塾」2025 年度受講生募集開始！

熊本大学では、小学５年生から中学３年生を対象とした科学教育プログラム「くまもと未来ドクター塾」の 2025 年度受講生の募集を５月中旬より開始します。本プログラムは、地域の理系人材育成と、将来の熊本大学生を育むことを目的とし、JST 次世代科学技術チャレンジプログラムの支援を受けて実施しています。

このプログラムは科学に関心を持つ児童・生徒が、熊本大学の教員による講義を通して、熊本の自然・環境・産業に触れ、自らの知的好奇心を深めていく２段階構成の学びのプログラムです。

今年度の第一段階では、昨年度好評を得た「熊本の水」「半導体」「地震について」などの授業に加え、国際化にも力を入れ「台湾」をテーマとした講義も新たに開講予定です。昨年度参加した受講生 20 名のうち、８名が第二段階の探究活動へと進んでおり、参加者の満足度も非常に高いことがうかがえます。

科学の面白さを体験しながら、仲間と学び合い、未来の進路選択のきっかけを得ることのできる「くまもと未来ドクター塾」の塾生を募集いたします。ご関心のある方に情報が届くよう、広く一般の方へお知らせいただけましたらと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

【募集概要】

- 対象：小学５年生～中学３年生
- 募集人数：40 名（応募多数の場合は選考あり）
- 応募方法：専用 Web フォームより応募（URL はチラシまたは大学 HP に掲載）
  志望動機作文および面接（応募多数の場合は選考に使用）
- 応募締切：2025 年６月 15 日（日）
- 受講料：無料（交通費等は自己負担）

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。
http://hqac.kumamoto-u.ac.jp/stella/

【お問い合わせ先】
熊本大学　入試・就職戦略室
担当：生野朋子
TEL：096-342-2726
E-mail　admissions-office@jimu.kumamoto-u.ac.jp

令和７年 ５ 月

令和７年度　JST 次世代科学技術チャレンジプログラム

熊本大学「くまもと未来ドクター塾」募集要項

熊本大学 大学教育統括管理運営機構
入試・就職戦略室

趣旨：「水の国くまもとの自然と産業の共生をめざす未来の科学技術人材育成」

半導体生産等に欠かせない地下水の保全が大きな課題となっており、自然と産業との共生をめざす人材の育成が急務です。同時に、地域課題等を深く理解し持続可能な社会に向け、グローバルに活躍する科学技術人材の育成も重要です。県内３つのエリア（阿蘇、熊本、沿岸）ごとに自然や産業等の特色を本学の先生による講義・実習で学んだ上で、本人の熱意と努力によりさらなる探究を本学で実施する環境を準備します。本学は、水循環に関する研究及び、半導体分野を含む地域の DX 化を推進できるグローバル人材、さらに、ビジネスの発展等を地方創生につなげられる人材の育成を行っています。地域やグローバルな環境問題、サステナビリティを意識したイノベーションを将来起こせるような科学技術人材の育成が本プログラムの目標です。

クラス： ３つのクラスのうち一つを選択します。選択クラス以外の授業も受けられますが、参加人数に上限がある場合選択クラスの受講生が優先されます。

【阿蘇クラス】　火山・地質、植生、生態系サービス等

【熊本クラス】　地下水、半導体産業、自然史、減災等

【沿岸クラス】　沿岸環境、地域課題等

実施予定時期：令和7年７月～令和７年１2月まで

各クラス3～４科目の授業・実習を行い、オンラインでの確認テストやレポート提出により受講認定されます。また、共通科目の、授業は月に１回～2 回（土日祝日を予定）実施し、各クラス１回は野外での実習も計画していま す。

募集締切　：**6月15日（日）**

応募サイト：URL:　https://forms.gle/WSBmQpQdBK1chARs8
フォーム入力後「応募した理由」と「今までに自分がやってきた活動や学習など」の提出と面接を予定しています。

募集人数　：各クラス 13 人程度を予定（合計 40 人まで）
応募多数の場合は志望理由および面接により受講生を選抜します。

対象者　：熊本県とその近隣地域の現在小学５年生から中学３年生までの児童・生徒
（小学４年生以下の児童と高校生は参加できませんので予めご了承下さい。）

授業スケジュール予定（変更になる場合があります）

	7月	8 月	9月	10 月	1 1月	１２月
共通	開校式（19日） 【授業】住んでいる町の課題を解決（19日）	【授業】水の循環 【授業】台湾とくまもと 【授業】デザイン思考と海外のものづくり	【授業】産業のスマート化（21日）	【授業】データサイエンス	【授業】研究倫理 夢科学探検の見学	高校生の探究発表会の見学 【授業】研究計画作成指導 台湾の大学生との交流
阿蘇クラス	【授業】阿蘇の草原のはなし（26日）	【授業】生態系サービスって何かな？（２日）		【授業】阿蘇での人のくらし 【野外実習】阿蘇の火山のはなし		
熊本クラス		【授業】半導体のはなし	【授業】熊本の地下水	【授業】恐竜たちがいた熊本（6日） 【野外実習】熊本地震に学ぶ		
沿岸クラス				【授業】﨑津のまちづくり	【野外実習】「恐竜の島」御所浦 【授業】熊本の沿岸環境を学ぶ	

【開校式（7 月）】ガイダンスとしてプログラムの内容や進め方を説明し、レポートや確認テストなど受講生が授業の後にやるべき事項の確認、さらに、アプリの使用法やレポートの書き方等を説明します。

【科目受講について】クラスの授業をすべて受講し、共通科目の8つの授業のうち５つ以上、「夢科学探検の見学」「高校生の探究発表会の見学」「台湾の大学生との交流」のうち１つ以上受講することでくまもと未来ドクター塾「くまもと学探検コース」の修了証書を授与します。事情により熊本大学に来られない場合、翌週に配信される授業を見て、レポートもしくは課題を提出することで受講とみなします。

※台湾の大学生との交流は「デザイン思考と海外のものづくり」の受講者を優先します

～くまもと未来ドクターコースについて～

研究計画作成指導を受講し、くまもと学探検コースの修了が見込まれる受講生は翌年度に、熊本大学の研究室等で探究活動を行う「くまもと未来ドクターコース」参加希望が提出できます。

問い合わせ先
〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2-40-1
熊本大学 大学教育統括管理運営機構 入試・就職戦略室
担当：生野朋子
TEL : 096-342-2726 FAX : 096-342-2846
E-mail：admissions-office@jimu.kumamoto-u.ac.jp

JST次世代科学技術チャレンジプログラム

受講料無料

くまもと未来ドクター塾

地域と世界をつなぐ科学技術のリーダーを育てる

2025

募集期間 6/15(日)まで

地域の自然環境や産業をテーマに、次世代の科学技術人材を育てるプログラムです。
子どもたちが環境問題や半導体産業などの地域課題を学び、持続可能な未来のための探求を行います。

1年目 40人程度 くまもと学探検コース

「熊本県内（阿蘇、熊本、沿岸）で、それぞれの地域の特色を活かしたフィールドワークや実習を実施します。

2年目 10人程度 くまもと未来ドクターコース

さらに研究に対して強い意欲がある人は、大学の研究室において研究活動し、探究心を育てながら成果発表にチャレンジします。

※定員に満たない場合は延長の可能性もあります。
※応募者多数の場合志望動機の作文や面接から受講生の選考を行います。

対象

熊本県とその近隣地域の
小学5年生から中学3年生までの
児童・生徒

プログラム概要

半導体生産に欠かせない地下水の保全が課題となっており、自然と産業が共存できる人材の育成が急がれています。また、地域の課題を理解し、持続可能な社会を目指すグローバルな人材育成も重要です。熊本県内（阿蘇、熊本、沿岸）それぞれで、自然や産業の特色を本学の講義や実習で学び、本人の意欲を支える探究の環境も整えています。

本学は、水循環や地域のDX推進に貢献できるグローバル人材、そして地方創生に貢献できる未来のドクター（博士）を育てます。

地域と世界の環境問題やサステナビリティを考えたイノベーションを起こすことが、このプログラムの目標です。

未来ドクター塾ココがポイント

- 熊大の先生が授業します
- 全国の同じようなプログラム受講生の代表が集うカンファレンスで研究発表・交流する機会にチャレンジ出来るかも！
- 年代に合わせた解りやすいレクチャー
- 学校を超えた興味関心が同じ友達が出来ます

応募・詳しい内容はホームページへ

ワクワクする体験と発見が待っている！

熊本大学 Kumamoto University

お問い合わせ 入試・就職戦略室

TEL.096-342-2726

admissions-office@jimu.kumamoto-u.ac.jp

くまもと未来ドクター塾

くまもと未来ドクター塾

主な授業&活動

募集期間 6/15(日)まで

応募フォーム

皆さんが住む熊本の特色を阿蘇のカルデラを中心とした自然環境について学ぶ「阿蘇クラス」、熊本平野一帯における水資源に支えられている人の活動や自然環境について学ぶ「熊本クラス」、熊本の地下水が行き着く先としての有明海・八代海の沿岸地域の自然や課題を学ぶ「沿岸クラス」3つに分けて学びます。

阿蘇クラス

- 阿蘇の火山のはなし
- 阿蘇での人のくらし
- 阿蘇の草原のはなし
- 生態系サービスって何かな？

熊本クラス

- 熊本の地下水
- 半導体のはなし
- 恐竜たちがいた熊本
- 熊本地震に学ぶ

沿岸クラス

- 熊本の沿岸環境を学ぶ
- 天草崎津のまちづくり
- 「恐竜の島」御所浦

共通科目

- 水の循環
- データサイエンス
- 研究倫理
- 熊本と台湾
- 住んでいる町の課題を解決するにはどうすればいい？
- 産業のスマート化
- デザイン思考と海外におけるものづくり
- 夢科学探検を見学
- 高校生の研究発表会『学びの祭典』を見学

※授業内容は変更の可能性があります。

実際に参加した生徒の声

研究倫理の授業が印象に残っています。研究ってその莫大な何か、目標みたいな感じでちょっと難しいかなって思ったんですけど、学ぶとそんなに難しいもんでもなくて、すごく印象に残っています。このくまもと未来ドクター塾で学んだことを将来の仕事とかに知識を生かせたらなと思います。

自分が印象に残ったことは、熊本地震のことについてです。フィールドワークで断層がどこにあるのかとか、地震がまずどのように発生するかとか、基本的なことから、教科書に書いていないことまで学べました。これから教科書にないことも積極的に自分から学んでいきたいと思いました。

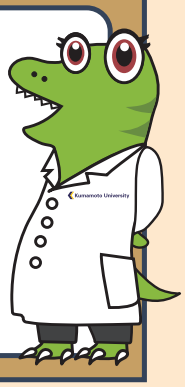
よくある質問

Q 授業はどこでありますか？

A 基本は熊本大学黒髪キャンパスになります。
阿蘇や天草など遠方での実習をする場合には、熊大に集合してバスでの移動などになります。

Q 対象学年なら何回も参加できる？

A 残念ながら1人1回（最長2年）しか参加できません。しかもこの取り組みは令和6年～同10年までのプログラムなので、この貴重なチャンスを逃さないでくださいね！



くまもと未来ドクター塾
公式ホームページ

http://hqac.kumamoto-u.ac.jp/stella/